

1年次で「防災教室」を実施しました。

9月25日(火) 1・2限、1年次生(中1)全員を対象とした「防災教室」を総合実践室で実施しました。講師は、国土交通省国土技術政策総合研究所の長屋和宏先生にお願いしました。前半は避難場所と避難所の講話、後半は「避難所開設ワークショップ」でした。

このワークショップは、実際に**本校の見取り図**を用意し、本校が避難所になったことを想定して実施されました。生徒たちは、6名～7名のグループで一糸懸命、**避難所を設計**していました。そこに長屋先生から、次々に「**封筒に入った司令**」が来るのです。生徒たちは、封筒を開けると、その事態への対処法について即座に考え、生き生きと話し合っていました。普段の授業での「アクティブ・ラーニング」で養われた「**対話力**」や「**論理力**」が発揮されていました(^_^)!!

このように、実際の出来事に活用できる**臨機応変な「学び」**の体験は、たいへん貴重だと思います。見学していて、「**生きたアクティブ・ラーニング**」・「**主体的・対話的で深い学び**」だと感じました。

実は、昨年も長屋先生にお願いして、1年次生対象に実施したのですが、その時は出張で見学できませんでした。今回、ワークショップを見学して**たいへん感動しました**。



◆今回の撮影では「魚眼レンズ」を多用しました。いかがですか(*^_^*)!!